

●第59号(一九七八年九月)

特集・横浜の緑と保存

都市における緑

小沢恵一

防災と都市緑地 災害対策における緑とオープン

川名俊次

スペースのかかわりあい

川村優子

都市の生態系と緑

内山和年

都市農業を考える

片田卓夫

緑の保全と創造

小泉信三

都市公園の体系的整備 将来必要な公園を今から

福田隆蔵

どう確保するか

福田隆蔵

西欧都市の緑

横浜の緑と市民

①郷土の生物教材を生かした自然保護教育

浜中学

の学校林経営

鈴木丈夫 横山賢太郎

②横浜の郷土と緑

石川幾太郎

行政研究

横浜の緑と市民の意識

中林博志 伊藤正夫

〈横浜都市圏〉の地域特性

システム分析手法研究会

文献紹介

最近のアメリカの都市政治研究の動向(下) 鳴海正泰

●第60号(一九七八年一二月)

特集・横浜の盛り場

盛り場の文化的コミュニケーション 盛り場文化論

菅野拓也

盛り場・比較文化考 アメリカ・オーストラリアで

暮らして

わがまち野毛 酒場日記から

多根雄一

行政研究

土地区画整理制度と街づくり 新本牧地区開発の意

義と街づくりの考え方

蒲谷 茂 守 英雄

区におけるひとつの試み 「港北区民生活実態調査」

に関連して

佐々木寛志 川人政憲 丸木 茂

新書紹介

都市は未開である マチノロジーの周辺領域―多根雄一

●第61号(一九七九年三月)

特集・地域施設の管理・運営

望ましい地域施設の運営を求めて

大森新一

現状の問題をみる その1「地区センター」

①地区センター管理運営の現状と課題

齊藤忠義

②公立民営の地区センターその実態と問題点

松田栄吉

現状の問題をみる その2「市民の森」

①愛護会組織の現状と課題

九鬼 博 相良逸郎

②市民の森を管理して 「上郷市民の森」の管理体験

大沢栄蔵 本荘克行 小島亜夫

から―森不二夫

現状の問題をみる その3「児童公園」

①児童公園の現状と問題点

小島 勝

②児童公園の清掃活動伊賀山公園愛護会―小山内信之助

③コミュニティの道路と公園―ドナルド・J・ハイバック

まちづくりの核としてのコミュニティ施設―奥田道大

行政研究

都市施設としての墓園

小沢琢磨 齊藤久司

中国の都市計画・建設

立花 誠 辻 泰三 原田陽一 牧野和敏

重村達郎

広報活動の現状と広報物登録制度

山口寿明

新書紹介

都市デモクラシー

横山 悠

●第62号(一九七九年六月)

特集・都市と子ども

地域と子どもの生活

深谷昌志

都市と遊び場

大村虔一

子どもの体力と健康

ほんとうに体力はなくなつたのか

片尾周造 村岡俊夫

障害児教育のこれから

倉持義和

横浜市における子どもの塾通いの実態

岡 勤

豊かさの中の貧しさ―非行問題を追って

齊藤茂男

家庭文化のあり方を考える

高橋 敷

幼児の環境をめぐるレポート

自主保育の活動から

中川久美子

遊び空間を考える

遠藤富三 大村璋子

行政資料

杉原克子 田井中分四郎 中川久美子 西村英彦

横浜開港資料館設立の基本的な方向

横浜開港資料館設立研究委員会議

新書紹介

街並みの美学

小松崎 隆

宮本次郎

「グラクタ広場」実験記

神笠起康

調査季報総目次

59号、62号

昭和54年(1979年)9月30日

編集・発行——横浜市都市科学研究室

横浜市中区港町1-1

電話——045・671-2011・2029 郵便番号——231

印刷——西岡印刷株式会社

横浜市南区吉野町5-22

●横浜市のデータ

人口——2,761,467人<54.8>

世帯数——826,177<54.8>

面積——426.47km²<54.8>

地盤沈下面積——12,788ha<52年>

うち5cm以上——3ha<52年>

地下水利用状況——29,398m³/日<52年度>

地下鉄延長——11.5km<54年>

地下埋設物延長——15,059km<53年度>

地下埋設物掘さく許可件数——56,336件<53年度>

地下街総面積——47,500m²<54.9>